



## PRESS RELEASE

2023年11月8日

### アッヴィ、PRIDE 指標 2023 で最高位のゴールドを受賞。ゴールド受賞は3年連続、同時にレインボーを初受賞

- － アッヴィでは、公平、平等、ダイバーシティ&インクルージョン(EEDI)として、多様な視点を尊重し、インクルーシブな文化を醸成し、尊厳と敬意を持って人々に接することに強くコミットしている
- － 従業員リソースグループ(ERG)の一つであるプライドは、「LGBTQ+を一つの個性として認め合い、ありのままの自分で活躍でき、カミングアウトしなくても心地よい環境の実現」を目指し啓発活動をけん引している
- － LGBTQ+に関する社内外の様々な取り組みが評価され、ゴールドおよびコレクティブ・インパクト型の取り組みを通して、社会づくりにコミットする企業を認定するレインボーを同時受賞

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は一般社団法人<sup>※</sup>work with Pride が2023年11月7日に発表したPRIDE 指標 2023で、最高位のゴールドを受賞したことをお知らせします。3年連続のゴールド受賞、さらにコレクティブ・インパクト<sup>\*</sup>型の取り組みを通して、社会づくりにコミットする企業を認定するレインボー認定を初めて獲得しました。

アッヴィでは、ERGプライドチームが中心となって、社内外でLGBTQ+の理解促進のための様々な活動を行っています。社内では例えば、「LGBTQ+って何? 皆さんに知って欲しいこと」をテーマにしたオンラインセミナーの開催や、LGBTQ+に関するe-Learning(スタンダード編・コミュニケーション編・管理職編)を作成し受講の推奨を行っています。さらに、6月のプライド月間には、PRIDE Open Houseを開催し、リアルな場でのLGBTQ+に関する活動や取り組みの紹介展示をするとともに、「気軽にアライ、私の思いが安心を紡ぐ」をテーマとしたトークショーをオンラインで配信しました。性的指向や性自認について、普段話しにくい悩み・相談ができる外部の専門家によるLGBTQ+相談窓口も設置しています。

社外の活動としては、東京レインボープライド2023でのパレードに社員や家族とともに社長も参加しイベントを盛り上げました。また、誰もが安心して働ける心理的安全性の高い職場・業界を実現することを目的にグローバル製薬企業5社(現在4社)で結成された「Pharma for PRIDE」に参画し、6月(2023年)と12月(2022年)に合同勉強会を共同で開催しました。加えて、医療従事者向けの学会でもLGBTQ+のブースを設置するなど、社外に向けて活動の幅を広げてきました。

※任意団体から一般社団法人へ訂正(11月8日)



様々な取り組みを通じてアライのネットワークも拡大し、社内でのアライ表明者数は200人に達しています(10月31日付)。LGBTQ+の課題を自分ごととして考え、当事者と一緒に行動する人、また支援する人を「アライ(ALLY)」といいます。

社長のジェームス・フェリシアーノは次のようにコメントしました。「3年連続のゴールド受賞に加え、初めてレインボー認定を獲得したことをうれしく思います。アッヴィでは全社的にLGBTQ+の権利を啓発するための活動を年々活性化しており、社内でもアライ表明する人も増え続けています。また、他企業とも連携するなど活動の幅を広げてきました。そのような私たちの取り組みが評価されうれしく思うとともに、私たちが目指す姿の実現にむけて、取り組みをさらに加速してまいります。そして、EEDIの推進に取り組むことで、性別、国籍、年齢、性的指向、性自認、文化、働き方の違いや、障がいの有無などにかかわらず、自分らしく働くことができる環境を整え、能力や創造性を最大限に発揮しイノベーションを生み出すことを目指します。それが、より多くの患者さんの笑顔につながると信じています」

### PRIDE 指標について

PRIDE 指標は、日本初の、LGBTQに関する企業などの取り組みの評価指標です。PRIDE 指標2023は、「Policy(行動宣言)」、「Representation(当事者コミュニティ)」、「Inspiration(啓発活動)」、「Development(人事制度・プログラム)」、「Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)」の5指標について評価項目が設定されています。各指標内で指定の要件を満たしていれば1点が付与されます。すべての指標を満たせば5点満点ゴールドとなり、4点でシルバー、3点でブロンズとなります。PRIDE 指標では、2021年より日本社会でのLGBTQ+に関する理解促進や権利擁護において、企業や団体が果たす役割や存在感が増していることも視野に入れ、国・自治体・学術機関・NPO/NGOなどとの、セクターを超えた協働を推進する企業を評価する、「レインボー」認定を新設しました。「レインボー」認定は、自社単独の取り組みでできる範囲を超えて、他のプレイヤーと力を合わせながら、LGBTQ+の人々が自分らしく働ける職場・社会づくりの実現に中長期的にコミットメントする企業を後押しするものです。

\*コレクティブ・インパクトは、「(企業や行政、NPOなどの)異なるセクターから集まった重要なプレイヤーたちのグループが、特定の社会課題の解決のため、共通のアジェンダに対して行うコミットメント」と定義されています。

出典: work with Pride PRIDE 指標とは、レインボー認定とは  
詳細はこちらからご覧いただけます。

<https://workwithpride.jp/pride-i/> <https://workwithpride.jp/pride-i/rainbow/>



## アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製とソリューションの提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、精神・神経疾患、アイケア、さらに美容医療関連のアラガン・エステティクスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、[www.abbvie.com](http://www.abbvie.com) をご覧ください。X(旧 Twitter) [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。

日本においては主に、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がん、アイケアの領域、さらに美容医療関連のアラガン・エステティクスのポートフォリオで、製品の開発と提供に取り組んでいます。アッヴィの詳細については、[www.abbvie.co.jp](http://www.abbvie.co.jp) をご覧ください。[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie) や [YouTube](https://www.youtube.com/abbvie) でも情報を公開しています。